

12月号

広報

1983



と

No. 136

昭和58年12月1日発行

発行所 瀬戸町役場

☎ 08945 代 2-0111

〒796-05 愛媛県瀬戸町三机

編集 企画調整課



10年後の釜本めざして!!

今月の主な内容

- 2 ページ 町長就任のあいさつ
- 3 ページ 井上先生の北米視察記
- 4・5 ページ 瀬戸町総合振興計画
(基本構想)
- 6・7 ページ 歌員給写のお知らせ
- 8・9 ページ お知らせコーナー
- 10 ページ 人々のうごき

小学校サッカー大会 11月4日三中グラウンド

結果表

1	三机	0-2	堀成	0-2 0-0
2	大久	0-5	川之浜	0-1 0-4
3	三机	3-0	大久	2-0 1-0
4	堀成	2-2	川之浜	0-1 2-1
5	堀成	4-3	大久	2-0 2-3
6	三机	1-3	川之浜	1-2 0-1

以上、得点失点により
 川之浜優勝 2勝0敗1分
 堀成2位 2勝1敗1分
 三机3位 1勝2敗
 大久4位 0勝3敗



広報せと

就任のごあいさつ

瀬戸町長 阿部茂久



このたび、町民のみなさま方のご支持により町長就任の栄に浴し、心から感謝申し上げます。
責任の重大さを痛感いたしますと共に、新たな覚悟をいたしております。
私は大正十年川之浜に生まれ、商店勤め・農漁業・企業経営に励み、その間入隊中は満州・南方と転戦し、人生最大の体験をし、復員後は農漁協理事・町議等を勤めてまいりました。
町政については全くの、しろろとではございますが、波乱の人生で得た知識・体験を充分活用し、老若男女が明るく住める町づくりを目指し

たいのは、道路網の整備と三世代の定住、つまりお子さんや、お孫さんと一緒に住める社会の建設です。
地理的条件等、困難な問題は種々あると思いますが、発想の転換を図り勇氣を持った決断と実行で、過疎化からの脱却に努めたいと思っております。
また、今の時代は物質的豊かさより、心の豊かさを求め、お互いの連帯感によって人間尊重の社会を築いてゆくことが大切だと思います。
行政を預かって一ヶ月余、日々これ未知との出会いではありますが、政務は常にどまるところを許されないものであり、理想は高く、歩みは着実に目標との対話を重ねながら活力のある町瀬戸を追求しなければなりません。
以上、六本柱とこの六月策定の町総合振興計画との整合性を図りながら、美しい自然と温かい人情が調和した活力と明るさに満ちたまち瀬戸の実現に残る人生、全力を絞ってまい進する決意であります。
就任にあたり一言、申し上げます。
どでも、私が特に意を注ぎ

三机の市村満幸さんの長男



市村満幸さん

昭和57年8月29日生まれ

遊びはオモチャのトラックと近所の友達。何でも食べます。特にウドンなだめん類が大好物。CMの音楽にあわせて踊っています。生まれた時の体重は、3,200g今は10kgです。言葉は9ヶ月から、15ヶ月から歩き始めました。お母さんの化粧品を倒したり、ワンパクぶりを発揮中。

足成の岩井幸静 充江さんの三女



岩井幸静さん

昭和57年6月14日生まれ

歯は上下で8本生えています。生まれた時の体重は、4,030g現在は10kgです。外では3輪車に乗って遊びます。テレビは大好きです。マッシュルームになったら目を離しません。何でも食べますが、特にチョコレートが大好きです。「結んで聞いて」の童謡を歌うのが得意です。元気でさえあったら、両親の願いは、両親の願い。

我が家のアイドル

広報せと

子供たちの健やかな成長を願って青少年非行を防ごう

十一月は青少年健全育成強調月間です。

さまざまな社会変動の中で青少年を取りまく環境は目まぐるしく変化し、学校や、家庭内暴力、万引きなど青少年の非行は大きな社会問題となっており、そこで青少年非行をなくするため、当町では強調月間に伴い家庭におけるポイントとして、次のような点を掲げております。

- (一) 小さい時からしつけをすることを忘れるな。
(二) つめめる心がけを忘れるな。
(三) 子供に目標を持たせることを忘れるな。
(四) 親子の対話を忘れるな。
(五) 子は親を写す鏡であることを忘れるな。

家庭におけるポイント
(一) 小さい時からしつけをすることを忘れるな。
(二) つめめる心がけを忘れるな。
(三) 子供に目標を持たせることを忘れるな。
(四) 親子の対話を忘れるな。
(五) 子は親を写す鏡であることを忘れるな。

交通安全は

年末・年始の交通事故防止
街は人の波、道路は車の洪水。街全体が何かに興奮せしめられるが、交通安全は、その気持をわきまに、心をゆとり、安全な心で歩こう。交通安全防止、歩行者は歩行者、ドライバーはドライバー。

Smokin' Clean

ちよとた心がいも味ののち



守ってまかせ喫煙マナー 日本専売公社

十月三日松山空港を出発した愛媛県海外教育視察団三名(幼・小・中・高教員)は、ボーイング747ジャンボで一路ニューヨークをめざしている。四日の正午に成田を出発してもう六時間を経過しようとしているが、行程の1/2程度である。初めての経験する機内食雑沓。うたた寝等で時間をつぶしたがもう限界である。通路で立話をする者、機内を散歩する者、とにかく残り六時間あまりをいかにしてつぶすか一生懸命である。

時は、アメリカでは夜である。期待と不安のアメリカ第一歩。入国手続を終え、すぐ売店へ走り95セントの絵ハガキを何枚の抵抗もなく、ハウマツチと金を渡す。とにかく英語が通じました。(第一ドル二四〇円)だが第一日めから予想もしないハプニングがもたらしていた。今夜の泊まりは、カナダのオタワは大変寒く約十度であった。ホテルへ到着したが荷物が届かないため、その晩は、洋服のまま寝たのである。外国のホテルには、スリッパや寝まきは絶対に無い。この先、思いやられるだろう。しかし、ホテルからのオタワの街のヨーロッパ風建築はとて

北米視察記(1)

三机中学校 教諭 井上丈生

タワ対岸にあるハル市である。出発する飛行機が遅れたばかりでなく、同機に「中国の要人が乗るようになったので、全員乗れないから五名降りてくれ」とのこと。荷物も全部積み込まないで、日本では予約を取り消されることなど考えられないことである。航空会社のいいふらは、「乗せ



い人情が調和した 満ちたまち瀬戸!!をめぐして

No.3

※(基本構想四本の柱のひとつ) 快適でやさしさをめざすまち

生活様式の高制度化、余暇の増大、生活圏の広域化等により町民生活が大きく変化し、快適で自然に恵まれたやさしさのある住環境の整備が強く求められております。なかでも、南予用水事業、国道一九七号バイパス連絡路線橋の整備などがあげられます。

(1) 快適な生活基盤の充実をめざして
生活用水の確保と都市直結の道路整備につとめ、快適で暮らしやすいまちづくりをすすめます。

快適な生活環境づくりの基に、本町に住民生活の中心となる住居の整備をすすめます。道路を有機的に連絡させ、体系を固め、道路機能の保全につとめます。人と物との流通機能が十分に発揮され、人間優先を基調とした道路の質的向上

(2) 憩いとやすらぎをめざして
やすらぎの場・憩いの場として、公園緑地の確保・整備は必要不可欠とのべきないものと認識に立って、公園や広場の確保・施設の整備をすすめます。そして、町民はもとより観光客にも喜ばれる特色ある公園とします。

住宅は人間生活の中心となるものです。生活水準の向上を図るためには、まず環境のよい住宅の確保が必要です。一世帯一住宅の実現を目標に、公営住宅の建設をすすめるほか、民間投資についても計画的な建築を誘導し、快適

(3) 安心して暮らして
町民の尊い生命と財産を守り安心して暮らせるためには、防災対策の整備充実が重要です。季節風や台風などによる暴風雨・高潮・地スベリ又、人的には合成建築材の増加・原子力発電所等要因が数多くあります。このため、町民の積極的な参加により防災思想

を啓蒙や組織の強化・管理の徹底などにつとめ、災害の予防体制を確立します。交通事故の多くは交通モラルの欠如が原因です。事故を未然に防ぐために家庭・学校・職場等地域ぐるみの交通安全意識の高揚とともに、道路網と安全施設の整備をすすめます。

※(基本構想四本の柱のひとつ) 活力と魅力のあるまち

(1) 創造と活力ある農林水産業をめざして
本町は、果樹を中心とした農業生産の豊潤がはかられ、瀬戸みかん等の供給地としての地位を築いてきました。しかし、農業を取り巻く状況は農産物の自由化気運に見られるように、ますます厳しくなっています。

経済的な豊かさは町民生活の礎であり、活力あるまちづくりに直結します。農道網の整備・漁港の整備など農工一体となった産業施策をすすめてきました。これからは豊富な南予用水・青い海・そして動植物の恵みを生かして自然と調和し、人間尊重を基調とした総合的な産業振興施策を展開し、活力あふれるまちをつくるために必要な条件整備

瀬戸町基本構想 59-63年 基本計画

美しい自然と温かい人情が調和した 活力とうるおいに

これからは、本町の特性を生かした適地作目の開発を強力にすすめて、高い生産性、収益性に裏づけられた新しい農業、先取りの振興をめざします。

この実現のためには、限られた農地の高度利用や団地化さらには集約化を図る交換割合をすすめる必要があります。とくに今後の農業経営の中心的役割を果たす自立経営農家及び後継者の育成をはかります。

水産業においては、魚礁の設置、稚魚放流などによる水産資源の増殖につとめると共に、計画的な就業による漁獲高の安定的増大をはかります。また、漁業経営の集約化、近代化を図るため集約漁港の整備充実をすすめます。林産物の供給や治山治水はもとより、町民に憩いやすさを与え、きれいな空気を供給する森林を育てるため、造林事業の推進、林道の開設を積極的につとめ豊かな森林資源の造成につとめます。

(2) 地域に根ざした魅力ある商工観光をめざして
活発な商業活動をはかるために、絶えず消費者ニーズに即応した商店経営の合理化を促進するとともに、地域に根ざした特色ある商業環境の整備につとめます。

地場産業と観光の調和した町をめぐし、海洋性・山岳性ともに恵まれた自然条件を最大限に生かした開発整備により、現行南レク・拡大南レクを有機的にネットした滞在型の観光開発をすすめます。また、最近目立って伸びつつある観光漁業への結びつきなど観光目的を明らかにしてゆく中で、時代の要請に応える観光資源の開発をすすめて、郷土芸能や史跡の保存と合わせた観光宣伝の強化をはかります。

高齢化社会に対応した中高年齢層の雇用の場の確保をはかる一方、過疎化の防止めとした若者志向の雇用機会の提供が急を要します。高速交通体系の整備とともに、通勤圏域が拡大されることを利用して、広域的配慮で

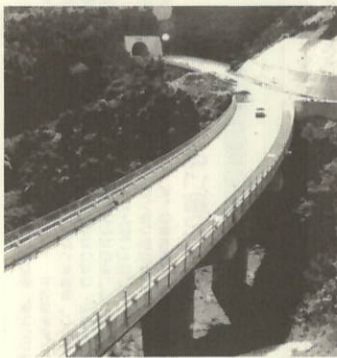
第二章 構想実現に向けて

美しい自然と温かい人情が調和した活力とうるおいに満ちたまち瀬戸をめぐして、この構想が真に機能するためには、町の全体を新たな視点に立つて見直さなければなりません。

まず、民主主義の原点である住民自治の観点から、町民一人ひとりがまちづくりの主役であることを確認します。そして、過疎化から脱するため独創的で新鮮なまちづく

を強力にすすめます。力をめざし、五〇〇〇人の人々が豊かで明るく生き生きとした生活が営める環境づくりにつとめます。

また、町民生活は物から心への時代にふさわしい人間的な感性を大切にすることをすすめます。右記三点により基本構想は新世紀を展望する中で、昭和五十九年から六十八年の十年間の基本計画に反映されるものです。



工事中
国道バイパス

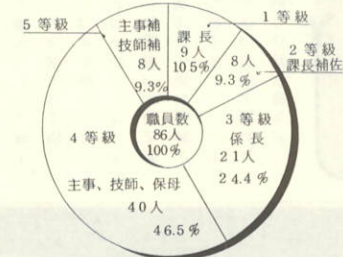
⑧単純労務職の職員数平均給料額及び年齢並びに初任給の状況 (58年4月1日現在)

労務職	3等級	4人
平均給料月額	116,450円	
平均年齢	48歳	
初任給	75,100円	

⑨医療職の状況

医療職	2等級	2人
平均給料月額	189,050円	
平均年齢	30.8歳	

⑦一般職の等級別職員数の状況 (58年4月1日現在)



(注) 1. 町の給与条例に基づく給料の等級区分による職員数です。
2. 職務の名称は、それぞれの等級に該当する代表的な職名です。

解説

地方公務員の給与と等級

地方公務員の給与は、地方公務員法で給与を決める三原則が定められています。

これによれば、

1. 地方公務員の給与は、個々の職員の職務内容に応じたもの（職務給の原則）
2. 国及び民間の給与水準に準じたもの（均衡の原則）
3. 法律や、労使間の交渉によって決定されるものでなく、当該団体の条件に基づき、決定されるものとなっています。

本町の場合、一般行政職の給料は、その職務と責任の程度に応じて5等級に区分されており、その構成比は⑦のとおりです。

ちなみに、国の場合は8等級に分轄されております。

⑩特別職の給料及び報酬の状況

(58年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当
給	町長 500,000円	3.8ヶ月分
料	助役 400,000円	
	収入役 370,000円	
	教育長 360,000円	
報	議長 180,000円	
酬	副議長 143,000円	
	議員 130,000円	

諸経費控除後の参考月額 (町長の場合)

退職共済	26,620円
保険料	24,200円
所得税	35,000円
県町民税	44,640円
計	130,460円
500,000円 - 130,460円	
差引	= 369,540円

瀬戸町職員の給与等の公表

一般職及び単純労務職員等の給与等を次のとおり公表します。

①人件費の状況 (普通会計決算)

区分	人口(58年3月31日)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 $\frac{B}{A}$
57年度	3,858人	20億8,247万円	3億6,303万円	17.4%

(注) 人件費には特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

②一般職員給与費の状況

区分	職員数	給与			
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計
58年度	86人	1億7,762万円	2,731万円	7,552万円	2億8,045万円

③一般行政職の平均給料月額及び平均年齢の状況 (58年4月1日現在)

- 平均年齢 35.0歳
- 平均給料月額 156,710円

④ラスパイレース指数

(58年4月1日現在)

国	100
本町	93.8

⑤職員の初任給の状況 (58年4月1日現在)

区分	初任給	採用2年経過日給料額
高校卒	85,900円	91,500円
短大卒	91,500円	98,200円
大学卒	101,900円	112,600円

(注) 初任給は試験採用の場合の額です。

⑥職員手当の状況

区分	瀬戸町		
	57年度支給割合		
期末勤勉手当	支給期	期末	勤勉
	6月期	14月分	0.5月分
	12月期	19月分	0.6月分
手当	3月期	0.5月分	-
	計	3.8月分	1.1月分

③諸経費控除後の参考月額

退職共済	7,980円
保険料	8,610円
所得税	2,080円
県町民税	4,590円
計	23,260円

差引
156,710円 - 23,260円
= 133,450円

(夫婦と子供2人の場合)

君がわが家



末長くお幸せに

昭和58年10月分

人々のうごき

(10月末日現在)

本籍人口	15,322人
世帯数	1,365戸
人口	3,816人
男	1,746人
女	2,070人

お誕生おめでとう

おわび訂正

▼広報十月号の小中陸上競技大会の記事中、個人名が誤って記述されました。四ッ原中の御部美香・さんを美香として記述しました。

▼同報お誕生おめでとうで大江の藤村恵文さんの長女明美とあるは、明美・ちゃんの記事でおわびして訂正します。

おくやみ

潮風

▼雨予用水がやってくる。野村ダムから、はるかなる水の旅だ。二市八町の水不足を解消するため、国が昭和四十年から工事着手し、北幹線つまり半島行きパイプラインは現在、八幡浜市・保内町管内を工事中だ。

本町への通水は六十二年四月の予定となっている。

雨予用水は二つの大滝がある。ひとつには農産物に与える水、もうひとつは飲料水だ。本町では産業用に日量二千トンの、飲料用に日量一千トンの供給を受ける契約を済ませている。契約量の違いはあるが、

どの市町も契約済みだ。水はくると受け皿がないのでは済まされない。

そのため町内水では、雨水通水に備えて根本的な対策の更新・新設を計画している。

尚、現在の試算では五十九年から六十四年の六年間で総額十六億近い巨費が必要のようだ。

勿論、県補助金等、助成金はあるが、それぞれ相当の負担は覚悟しなければならぬ。

又、費用の問題とは別に、町内には未だ、六地区に町営管理でない「地区管理飲料水施設」があります。遅くとも事業が完了する六十四年までは、是非これらの地区を合併し、町内一体とした簡水として浄化処理され断水しない、施設としたいものです。

▼昨年につづいて、二面目の職員給与等の公表です。町内では県下でも希・ご自由なご意見をお待ちします。

▼この広報がご家庭に届くころには、総選挙が公示されていることだろう。国政を託す大切な選挙、良識ある投票をしよう。